

移植腎生検を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明：移植をした腎臓は移植後さまざまな原因で障害を受けることがあります。 障害の原因として拒絶反応、原疾患の再燃、免疫抑制剤など薬剤による慢性腎障害などがあります。 移植腎の状態を生検で調べます。特に問題が無ければ入院期間は2日間です。			退院基準：術後出血、貧血の進行がない 血尿がスケール2以下である 疼痛の悪化がない
	入院当日～検査前	検査中・後（ / / ）	翌日退院（ / / ）
検査 治療 処置	●血液検査を行います。 ●尿検査後、24時間蓄尿を開始します。 ●検査前に左手に点滴の管を入れ 抗生剤などの点滴を行います。 ●レントゲン、心電図を 施行することがあります。	●ベッドで処置室へ行きます ●ベッドの上で仰向けになりお腹から検査します。 ●検査終了3時間後、問題なければ 点滴は終了となります。  ●検査後、必要に応じてタカ退院日の朝にエコーします。	●朝、採血があります。 ●蓄尿を提出します ●生検部を観察し問題なければ 点滴の針を抜きます。
	●尿量を測定します。 _____ ●体重測定します。 _____ ●ネームバンドをつけます。	●生検部は砂のうで圧迫します ●帰室後、適宜体温・脈拍・血圧を測定します	●生検部のガーゼ交換を行います。 （カットバンもしくはフィルム剤に変更） ●体温・脈拍・血圧を測定します。 ●検査後問題なければ、蓄尿終了後に 退院となります。
薬剤	●普段内服している薬、薬のアレルギーなど ありましたらお知らせ下さい。 ●脳梗塞や心臓の病気などで 血液をサラサラにする薬や 糖尿病の薬などを飲んでいる方は、 必ず申し出て下さい。 ●中止を指示された薬以外は、普段通り 内服して下さい。	●痛みがある場合は痛み止め 熱がある場合は解熱剤を使うことが あります。	
安静度	●普段通りの生活ができます。	●検査終了後は原則翌朝までベッド上安静です。 3時間経過し、医師の診察後 許可があれば、トイレまでの歩行のみできます。	●朝食後以降、採血やエコーの結果で 病院内は自由に歩行できます。
清潔	●処置前はシャワー浴可能です。		●検査翌日、退院後よりシャワー浴、 検査2日後より入浴可能です。
食事・ 栄養管理	●入院後、絶食です。 水分は摂ることができます。 	●検査終了後より、水分を摂ることが できます。 ●食事は検査終了3時間後よりベッドを起こして 摂ることができます。 ベッドの枕元を リモコンで上げて 食事を食べてください 	●朝食はリモコンで枕元を上げて 食べてください。
説明 指導 教育	●病棟の案内をします。 ●検査の説明を行います。 （主治医・看護師） ●薬剤師の訪問があります。 ●検査は病棟処置室で局所麻酔で行います。 ●検査前に、排尿を済ませてください ●検査着に着替え、指輪は外してください ●超音波の機械を用いて、 針で移植腎の組織を採取します。 ●顕微鏡で十分な組織が 採取できていることが確認できたら 検査終了です。 ●検査は30分～1時間程度で終わります。	●生検後、最初の尿を看護師に見せてください。 ●穿刺部周囲の痛み悪化や 血尿があればお知らせください。 	●検査後数日以内に生検部分の痛み・腫脹・ 血尿・高熱があるような場合は、 必ず連絡・受診してください。 ●生検の最終結果が判明するまで、 1～2カ月ほどかかりますので、 外来で順次結果をお伝えします。 ●検査後から次回外来受診までは 飲酒しないでください。 ●術後2～3週間は腹圧をかける動作、激しい 運動は避けてください。
サイン欄			